

キラリ! 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などをお伝えします。



1_渡部さん(組合事務所前にて) 2_観光資源などとしての期待も高いホップ畑 3_遠野ホップ収穫祭も実行委員として参加

Q 活動内容を教えてください
 遠野ホップ農業協同組合の事務局として活動しています。衰退傾向にある遠野のホップ栽培を持続・発展させるにはどうしたらよいか、農家さんが抱える問題の把握と改善に向けた取り組みを関係機関や団体と連携をとりながらサポートしています。

Q 活動での気づき
 3年間の活動で、農家さんが抱える人手の問題、収入の問題、経費の問題など、多くの課題を認識できました。就任当初は、農家さんの負担を減らせばホップ栽培衰退を解決できると思っていました。が、行政や企業、他団体の協力がないと解決できない問題もあると



ホップ栽培の手助けをしたい

渡部 智秋 隊員 ともあき
 千葉県四街道市出身・39歳
 (2019年7月着任)

感じています。早急に対策をしていく必要性も感じています。また、今後はホップの栽培以外にもメディア撮影や栽培過程での副産物の販売、ツーリズム観光など他の収益にも目を向けることが大事ではないかと思っています。

Q 今後の目標を教えてください
 収穫時に捨ててしまっている生分解性ヒモを、肥料や再樹脂化によるプラスチック製品に再利用できないか実験してみたいです。捨てているホップの蔓から採取できる超極細繊維・セルロースナノファイバーにも注目しています。もし製品化が実現したら協力したいです。ホップを食品・原料とし、稼げる作物としての可能性を広げたいと考えています。農家さんに加え、小規模ながら家庭菜園の延長のような感覚で、市全体でホップを栽培している未来もいいのではないかと思っています。

移住し、挑戦中!
渡部さんのプロジェクト
 「ビールの里構想」
 (遠野ホップ農業協同組合事務局)



宮本拓海隊員が運営に携わっている「つくる大学」は、社会変化により新たに必要となった知識やスキルを互いに学ぶ場の創出に取り組んでいます。

つくる大学は、キャンパスとしてコワーキングスペース/レンタルスペースを提供しています。一日市商店街にある開放感あふれるキャンパスです。詳しくはホームページをご覧ください。



つくる大学HP



遠野の歴史文化を紹介 遠野史歴訪

あまり知られていない遠野の歴史文化をご案内。本コーナーでは、遠野の歴史文化や、遠野遺産などについて紹介します。

発掘調査と縄文遺跡

建物を建てたり、道路を作ったりするとき、その土地が遺跡となっている場合、事前に「発掘調査」を行うことがあります。発掘調査は全国各地で行われており、その数は年間7・8千件ほどと言われています。本市でも発掘調査をしており、現在も綾織町で個人住宅の建設予定地で調査を実施しています。

なぜ発掘調査をするかというと、遺跡は地中にあるため、工事で掘削されると失われてしまいます。その前に、どんな遺跡であるか正確に記録するために、文字に残っていない歴史を明らかにすることができ、とくに縄文時代は文字が無いため、その時代の歴史を知るには発掘調査の手法のみでしか知ることができません。個人の土地の場合、面積は決して広くないものの、貴重な発見を秘めている場合もあります。調査が進んでいる綾織町の住宅建設予定地も新たな遠野市史の1ページとなる発見があるのか、期待が高まります。



綾織町の住宅建設予定地で実施されている調査現場

土器・土偶作りを体験しよう!

土器や土偶をつくるワークショップを開催します。

■1回目 形作り ▶日時 7月2日(土)、9時~12時半

▶場所 遠野まちなか・ドキ・土器館

■2回目 野焼き(自由参加) ▶日時 7月30日(土)/9時~7月31日(日)/9時~12時

▶場所 綾織地区センターグラウンド ▶定員 先着15人 ▶参加費 無料 ▶申込方法 6月30日(金)までに電話かFAX ▶問い合わせ 市文化課 (☎62-2340、FAX 62-5758)



第147回

遠野遺産

The Tono Heritage

遠野遺産認定第18号「有形文化遺産」(平成19年7月20日認定)

谷地館の址と八幡宮

推薦者 綾織町第3区自治会

嘉禎年間(1235~1237)、中世遠野の領主・阿曾沼氏の家臣・宇夫方廣治が築城したと伝えられる谷地館。現在は館の形は見られませんが、円弧状の水田や、「館川原」「大館」など館に関する地名や屋号が残っています。資料には、廣治が谷地館を築いたことで「綾織の殿」と呼ばれるようになったこと、館の北側に八幡宮を建てたことが記されています。また、江戸時代には宇夫方氏が館に綾織の代官として住んでいた記録もあり、綾織地区の歴史を知る上でも貴重な遺跡です。



MEMO

- 住 綾織町上綾織25地割100番2
- 交 JR岩手二日町駅から 徒歩で約5分
- 問 綾織地区センター(☎62-2838)